

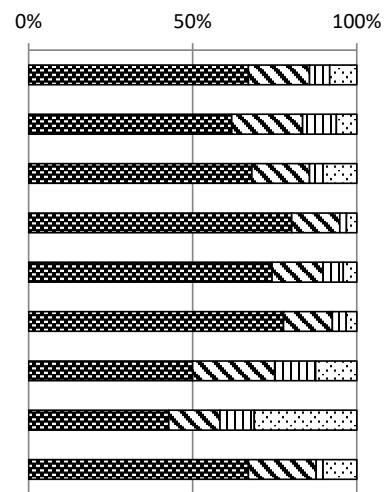


7月は、学校評価にご協力いただき、ありがとうございます。集計結果と主な考察を掲載しましたので、ご一読いただきますようお願いいたします。学校評価の結果を本校教育に活かしていきたいと考えております。今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。



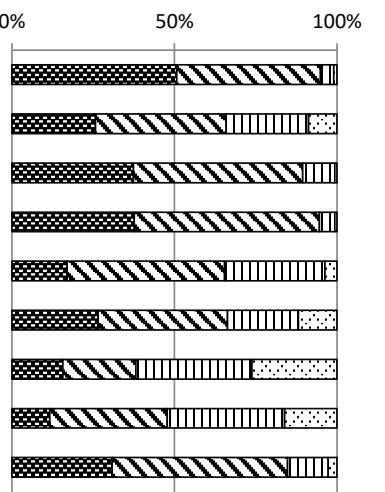
児童による回答

1	学校は楽しいですか。
2	自分からすすんで学習しようとしていますか。
3	学習で分からぬことがありますれば、先生に相談できますか。
4	友だちや周りの人を大切にしていますか。
5	話をしっかりと聞き、考えて、自分の意見を言うことができますか。
6	家ですすんで宿題や学習をしていますか。
7	学校でも家でも、よく本を読んでいますか。
8	いじめ対策委員のメンバーなど担任の先生以外に相談できる人がいることを知っていますか。
9	友だち関係などで困ったことがありますれば、相談できる人(先生や友だち等)がいますか。



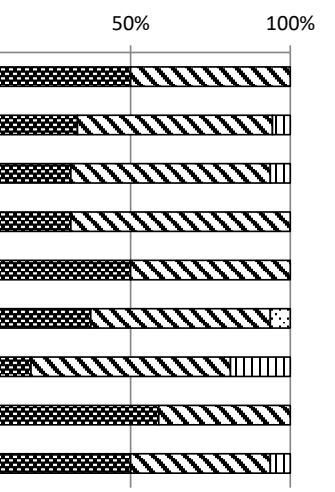
保護者による回答

1	お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。
2	お子さんは、自らすすんで学習しようとしていますか。
3	子どもの学習について、担任に気軽に相談できますか。
4	お子さんは、友だちや周りの人を大切にしていますか。
5	お子さんは、話をしっかりと聞き、自分の意見を発表することができますか。
6	お子さんは、家で進んで宿題や学習をしていますか。
7	お子さんは、家でよく本を読んでいますか。
8	学校は、いじめ対策委員会を設置して、組織的に対応していることを知っていますか。
9	子どもの友だち関係などについて、教職員に気軽に相談ができますか。



教職員による回答

1	子どもが楽しく取り組み、達成感をもてる活動を意図的に行っていますか。
2	一人一人が主体的に力をつけられる授業を工夫していますか。
3	子どもや保護者の思いを受け止め、相談にのっていますか。
4	一人一人を徹底的に大切にし、児童同士が互いに認め合うことができる学級づくりを行っていますか。
5	子どもたちに「話す・聞く」という学習の基本ルールを身につけられるように指導していますか。
6	家庭学習への働きかけや宿題の出し方の工夫を行っていますか。
7	本の楽しさに気づかせ、読書好きな子になるように指導をしていますか。
8	学校いじめ防止基本方針の内容を理解し、組織的な対応に努めていますか。
9	児童や保護者の訴え(アンケート結果含む)や相談内容を共有していますか。

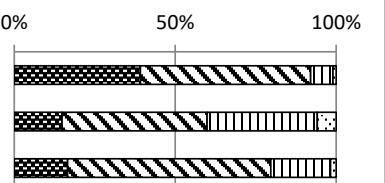


～アンケート結果より～

今年度から新学習指導要領に完全移行しました。1年前のこの時期には予想もできなかったようなことが今、世界中で起こっています。コロナが終わったとしても、次にどんなことが起こるのか予想することは難しいでしょう。予想できることとしては、未来社会は人工知能が日常の暮らしの中になります入り込み、様々な変化が起こってくるであろうことです。身の回りに生じるあらゆる問題に主体的に立ち向かい、解決に向けて力を合わせていただける人材が今、求められています。

項目2「自分からすすんで学習しようとしていますか」という設問に対して、昨年度の同時期のアンケートと比べてみて、「そう思う」「大体そう思う」と答えた児童が増加していました。4、5月の休校が子ども達の「学びたい」という意欲を高めていただけでなく、教職員が授業改善を工夫してきたことの成果が出ていると考えられます。しかし、例年この項目については学年の後半に学習内容の難易度が上がってくると、下がってしまう傾向があります。今後も子ども達にとって「楽しい」と感じられる授業を実施できるように授業を工夫し続けることで、子ども達が意欲的に取り組めるようにしていきます。また、今年度は3密回避のために、体育の種目が限定されたり、話し合い活動や理科の実験など子ども

17	学校は、学校だよりやホームページなどいろいろな取組を保護者の方に伝えていますか。
18	学校行事やPTA行事、地域行事にすすんで参加していますか。
19	学校は、家庭や地域と連携して、「地域ぐるみ」の教育を推進していますか。



今年コンピュータ室に新しくタブレットパソコンが配備されました。それを様々な教科で活用することで、新しい形での伝え合い活動を行っています。お家でもノート等を見た時や音読の宿題を聞いてもらった時に励ましの声かけをお願いします。

項目10『学校などの約束やまりを守っていますか』の設問では児童の約94%、項目11『言葉づかい』の設問には約90%が「できている」「だいたいできている」と回答しています。しかし、子どもたちの様子を見ると、走ってはいけないところで走っていたり、場に応じた言葉づかいができていなかつたりすることもあります。子どもたちにとって学校は、家庭から離れて生活する小さな社会です。子どもが成長し、やがて巣立っていく社会同様、ルールやマナーを守ることが大切です。

子ども達の周りにいる大人として私達教職員や保護者のみんなで、子ども達に言葉や態度で規範を示していくことが大切だと考えます。子ども達の未来のため、私達大人が子ども達の前で正しい言葉づかいや態度を見せることで、子ども達のお手本となっていくようにご家庭でもお取り組みいただきますようお願いいたします。

項目13『早寝・早起きをする生活リズムが身についているか』という設問に対して、肯定的な回答が保護者の方は約85%に対して、児童は約74%でした。今回は4、5月に学校が休校であったこともあり、生活リズムがなかなか戻らない児童も見られました。子どもたちが生き生きと学習したり、運動したり、遊んだりする、そういうすべての児童の活動にとって大切なのが規則正しい生活のリズムです。学校では生活チェック週間や毎日の健康観察などで声かけをしていきます。ご家庭においても、子ども達に毎日就寝起きたときの行動を一緒に取り組みましょう。

達の普段の学習活動が制限される場面が多くあります。教室内ではマスクを着用しているために、大きな声を出すことも制限されています。

切です。もちろん、ルールやマナーは多岐にわたります。「時間を守る」、「正しい姿勢や言葉づかいをする」、「提出期限を守る」等、生活にかかわることだけではなく、学習に深くつながることもあります。

丁寧な言葉遣いをしていただけ、また手と手で取扱いの心をこめてくださいますようお願いします。